

人感センサポール

取付・取扱説明書

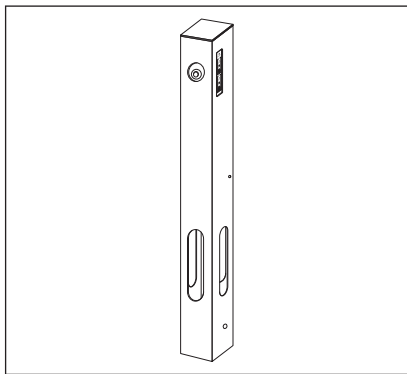
このたびは「人感センサポール」をご購入いただき、誠にありがとうございます。
ご使用前には、この「取付・取扱説明書」をお読みの上、正しくお使いください。

● 仕様(共通)

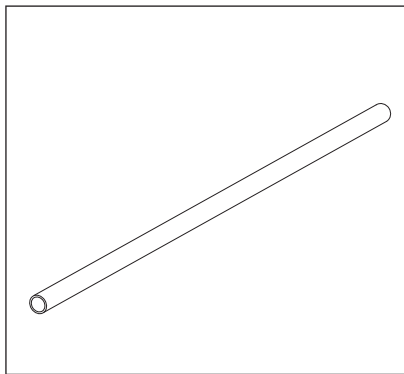
品名	寸法	ポール材質	容量	重量
人感センサポール	□62×H552mm (埋込深さ300mmを含む)	アルミニウム合金	別紙 人感センサの取扱説明書に準ずる	0.9kg

● 内容物

本体 1個



ねかせパイプ 1個



● 施工前のご注意(必ず読んでから施工してください)

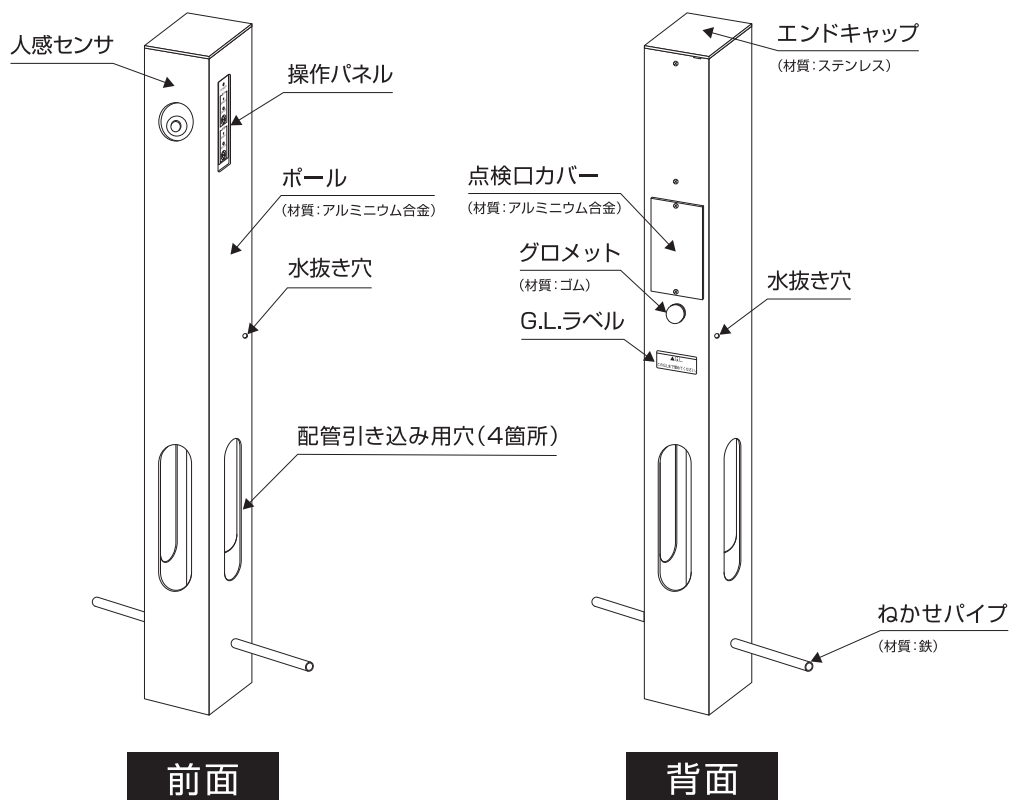
- 人感センサの取扱説明書に記載がある【施工前のご注意】(P.1～4)を読んでから施工してください。
- 製品の施工には危険を伴う場合があるため、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- この器具は、地面埋込専用です。指定場所以外には取り付けないでください。
火災・転倒の原因になるおそれがあります。

● 施工上のご注意

⚠ 警 告			
⚠	● 本製品はDC12V仕様です。製品から出ているコード終端を直接AC100Vに直結しないでください。 ・トランスを用いて、必ずDC12Vに降圧してください。 ・過電圧を加えると製品の破損・火災・感電の原因となります。		
	● 本製品はDC12Vの入力側と出力側があります。誤って接続された場合、製品の破損につながります。		
	● 布や紙など、燃えやすいものを被せないでください。		
⚠ 注 意			
⚠	● ボルト・ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締め付け、固定してください。	⚠	● メンテナンスを考慮した施工をおこなってください。
	● 分解・改造・仕様変更はしないでください。 ケガや事故の原因となります。		● 本製品は電気製品であり、永久に点灯し続ける製品ではありません。
	● 施工終了後、ガタツキがないか確認してください。		● 接続部には必ず自己融着テープを巻いて絶縁・防水処理をおこなってください。
	● 施工中についた汚れは取り除いてください。		● 無理な荷重をかけないでください。

施工後は、本書をお施主様へお渡しください。

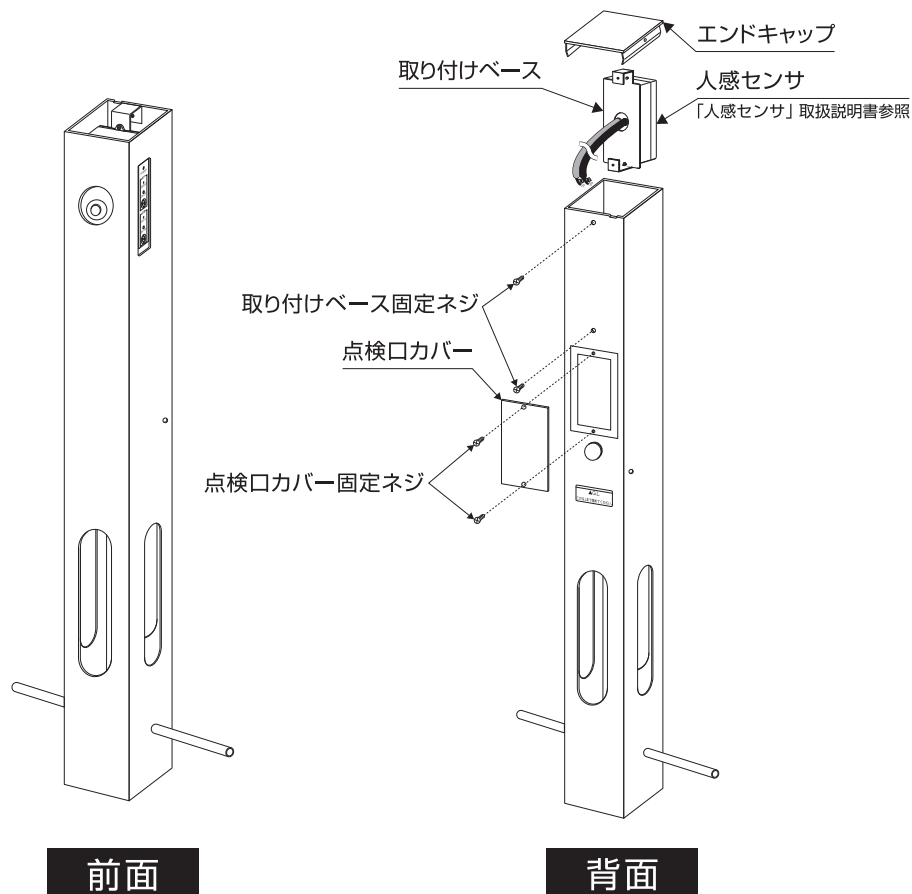
● 各部の名称



※ 注) 配線引き込み用穴は4箇所あります。

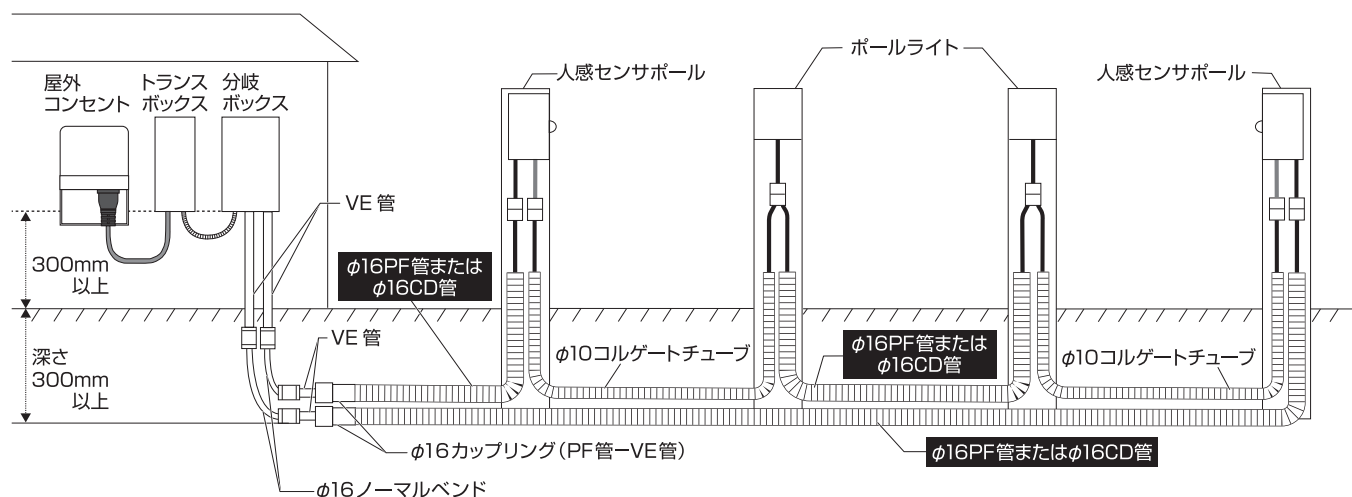
φ16PF管・φ16CD管は2本ポール内部に引き込むことができます。(3本以上引き込むことはできません。)

● 製品展開図



● 施工イメージ

【配線参考図】



※ 本製品はDC12V仕様です。製品から出ているコード終端を直接AC100Vに直結しないでください。

※ 本製品にはトランスは付属しておりません。別途用意してください。

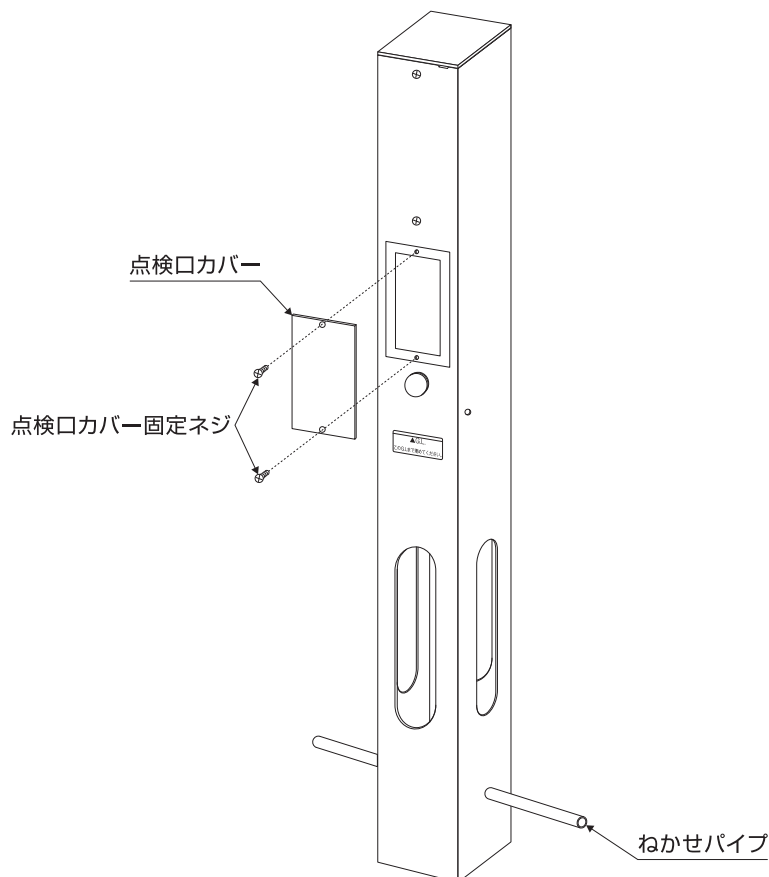
※ 現場に合わせ必要配管は別途用意してください。

※ 地中に配線を通す場合、φ16PF管(別売)またはφ16CD管(別売)に必ず通し、不乾性パテ(別売)で止水処理をおこない、メンテナンスができるように施工してください。

● 施工方法

① ねかせパイプを図のように取り付け、点検口カバー固定ネジ(2箇所)を取り外して、点検口カバーを取り外す。

注) 点検口カバー固定ネジ(2箇所)は後工程で必要になりますので紛失しないように注意してください。



地中配管の場合

② 配管引き込み用穴より電線保護管(2本)をポール内部に引き込んでください。

注1) ポールは土壌のしっかりとした場所に施工してください。

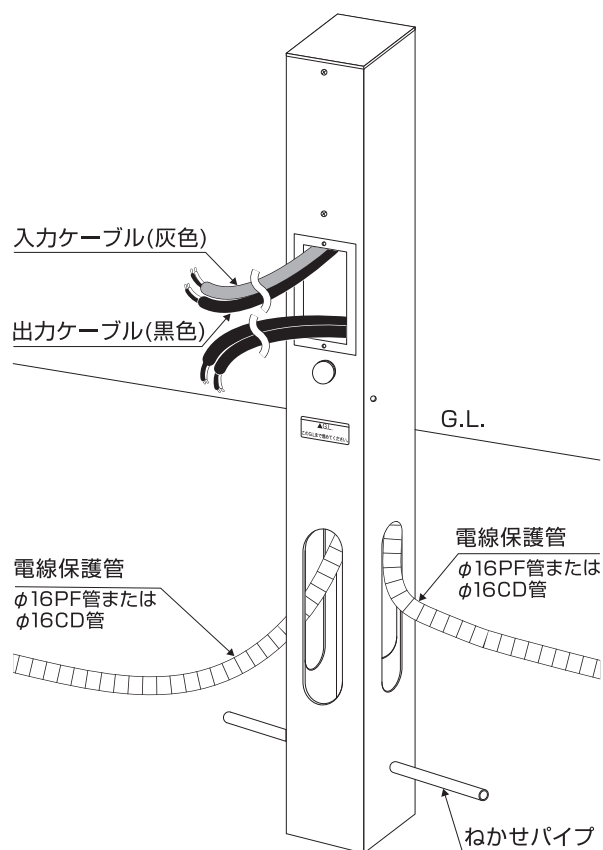
注2) 柔らかい土壌では、コンクリート等で基礎を設けるなど十分に固定してください。

注3) ポールはG.L.ラベルまで必ず埋め込んでください。埋め込みが不充分だと製品が倒れる危険があります。

注4) ポール内部は水が溜まりやすいので、必ず排水処理をおこなってください。

注5) 水抜き穴(2箇所)は、ふさがないようにしてください。

注6) 荷重のかかる場所(車両が通行するような場所等)にケーブルを敷設しないでください。ケーブルの断線の原因となります。



地上配管の場合

② 配線引き込み用穴より電源側の電線保護管をポール内部に引き込んでください。

出力側の電線保護管は右図のように施工し、グロメットにカッターで切り込みをいれ、出力線側のケーブルをポール内部に引き込んでください。

注1) ポールは土壌のしっかりとした場所に施工してください。

注2) 柔らかい土壌では、コンクリート等で基礎を設けるなど十分に固定してください。

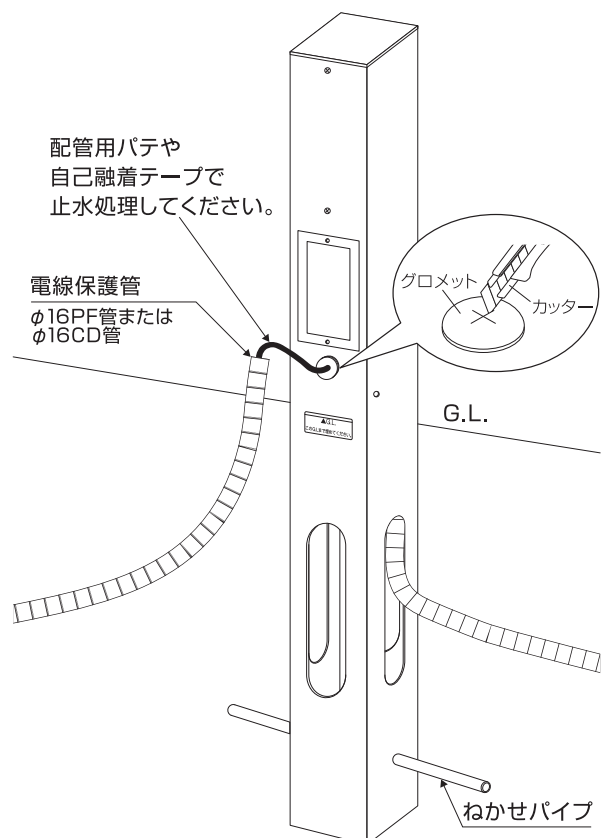
注3) ポールはG.L.ラベルまで必ず埋め込んでください。埋め込みが不充分だと製品が倒れる危険があります。

注4) ポール内部は水が溜まりやすいので、必ず排水処理をおこなってください。

注5) 水抜き穴(2箇所)は、ふさがないようにしてください。

注6) 荷重のかかる場所(車両が通行するような場所等)にケーブルを敷設しないでください。ケーブルの断線の原因となります。

注7) コンクリート等に施工する場合、地上配線はおこなわないでください。



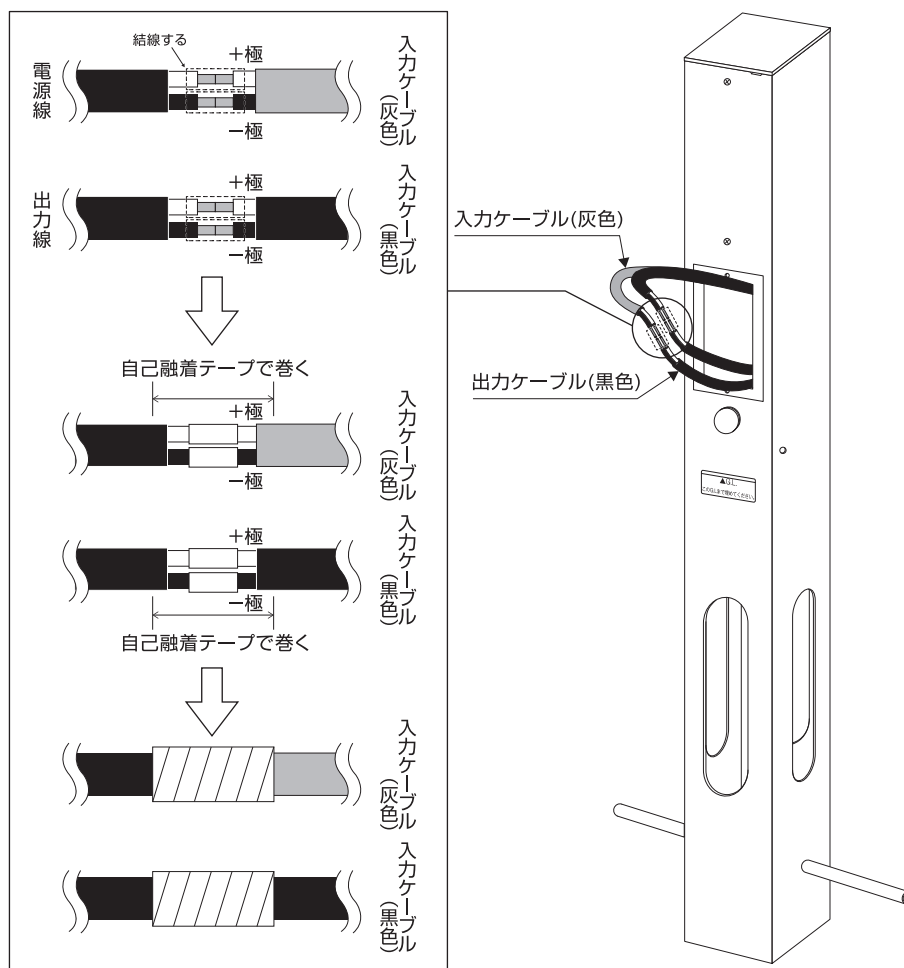
- ③ 本製品の入力ケーブル(灰色)と本製品に引き込んだ電源線を結線してください。
その後、本製品の出力ケーブル(黒色)と本製品に引き込んだ出力線を結線してください。

注1) 結線時は推奨電設資材(カタログ参照)を使用してください。

または市販の閉端接続子を使用して結線をおこない、自己融着テープを巻いてください。

注2) 接続する前に必ず極性と入力ケーブル・出力ケーブルの色を確認し、入力ケーブルは電源線と出力ケーブルは出力線と結線してください。

また⊕極は⊕極、⊖極は⊖極で結線するようにしてください。



- ④ 本製品に対して、DC12Vを入力し、動作確認をおこなってください。

<動作確認方法>

- ・本製品に対して、DC12Vを入力してください。
- ・人感センサのPOWER LAMPが点灯し、各種設定ランプが点灯していることを確認してください。

照明が接続されている場合

- ・本製品に対して、DC12Vを入力すると照明は約45秒～60秒全灯します。
人感センサの制御回路安定のための時間であり故障ではありません。
- ・全灯後、人感センサの感知エリア内に人や熱源がない場合、待機状態になります。
待機状態になったあと、人感センサから30cmほど離れた位置に手をかざして
反応があるかどうかの確認をおこなってください。

注1) 必ずこの際に動作確認をおこなってください。最後に動作確認をおこなうと、「接続間違い」や「接続の不具合」などで不点灯になった場合、製品分解の手間が発生します。接続等に問題がなく動作しない等の問題がある場合は、販売店・工事店に確認してください。

- ⑤ 動作確認後、結線部をポール内部にしまい、点検口カバー固定ネジを用いて点検口カバーを固定してください。

● お手入れについて

- 以下のような条件下においては、サビが発生することがあります。
 - ・鉄粉などによる異種金属が付着するような立地環境地(工場地帯や鉄粉が舞う工事現場など)
 - ・排ガス中の有害物質が付着するような立地環境地(工場地帯や交通量の多い市街地など)
 - ・塩分が付着するような立地環境地(海岸地帯など)
- お手入れは中性洗剤を使用してください。
 - ・塩酸・シンナー・石油・塩素系溶剤等は使用しないでください。
 - ・研磨剤の入った洗剤・歯磨き粉は使用しないでください。
- 固いものでこすったり磨いたりしないでください。
 - ・ブラシ・歯磨き粉などは使用しないでください。
 - ・タオルなどの柔らかい素材のものを使用してください。
 - ・油污等、ぬるま湯で濡らし固く絞った柔らかい布を使うと綺麗に拭き取れます。
 - ・汚れがひどい場合、水で薄めた中性洗剤を布に染み込ませ拭き取り、必ず最後に水洗いしてください。

● ご使用に関して

- 本製品は電気製品であり、永久に使用し続ける製品ではありません。
- LEDが点灯しない場合はトランスボックスの電源を切り、販売店・工事店にご相談ください。

● 保管・廃棄

保管：保管の際は下記の要領でおこなってください。

- ・購入時と同じ状態で梱包してください。
- ・梱包ケースの上に物を置かないでください。
- ・梱包ケースに局部的な外圧をかけないでください。
- ・常温(20±15℃)、常湿(65±20%)の場所に保管してください。

廃棄：所轄の地方自治体が定めた方法に基づき、適正に処理してください。

なお、廃棄の際にはケガをしないよう手袋等を使用してください。

● 販売元

株式会社 オンリーワンクラブ

〒461-0004

愛知県名古屋市東区葵3-23-10

千種ファーストビルかとう 7F

TEL:052-934-2811 FAX:052-934-3811